指導と評価の年間計画 (シラバス)

教科(科目)	単位数	指導学年	教科書名	補助教材名等
外国語(英語)	3単位	第1学年		

到達目標	日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーショ		
【学習指導要領】	ンを図ろうとする態度を育てる。		
	・四領域 (「読むこと」「聞くこと」「話すこと」「書くこと」) の統合を、各単元計画の中に位置付ける。		
	目的に応じた読み方を身につけるために、読解スキルやストラテジーに焦点を当てた活動を取り入れる。		
到達目標に向けての	読解速度をあげるとともに「話すこと」の活動へと発展させるために、繰り返し音読活動と黙読活動をさせる。		
具体的な取組 「読んだこと」「聞いたこと」を「話すこと」「書くこと」に結びつける読解後活動(post reading activities)を各レッスンで取り入れる。 【指導上の留意点】 ベア活動やグループ活動による自己表現活動を多く取り入れる。			
			・家庭学習でより多くの読み物を読み進めていくために、教科書の題材以外の読み物(物語文など)を年間計画の中に位置付ける。(多読プログラム)
	読む楽しさを味わうために、簡単な要約と感想を書くブックレポート形式にする。		
	洋書ライブラリーを設置し、家庭学習で好きな本が読み進められるようにする。		

月	進度(単元・章・項)	指導內容	評価方法	評価のポイント
4	オリエンテーション	【英語学習の確認と定着を図る】		(読むこと、話すこと)
Apr	・自己紹介・学習方法の定着	・高校における学習方法を学習する。	・ノート	・語と語のつながりを正確に把握できる。
	Lesson1 "Languages in the World"	(英語の学習、授業の受け方、家庭での学習)	・ワークシート	・活発に意見の交換ができる。
	・世界と日本の言語状況について理解する。	・意味のかたまり(センスグループ)を意識して読む。	・授業活動観察	・意味のかたまり(センスグループ)を意識しながら、適切な速
	・インタビュー (post reading activities)	・インタビュー活動で、自分の意見を述べる。	・音読テスト	さで英文を音読することができる。
5	読み物 (多読プログラム 1 *)	【読む楽しさを味わう】		(読むこと、書くこと)
May	"××××"	・英文を読むことに慣れ親しむ。	・ブックレポート	・事柄の主題、場面などを追いながら、物語を最後まで読むこと
		・まとまった量の英文を読んで、大意をつかむ。		ができる。
		・要約と感想を書く。		・要約と感じたことを表現できる。
	Lesson 2 "Life in Alaska"			(読むこと、書くこと)
	・星野道夫の体験を通して自然との共生につ	・必要な情報を正しく読み取る。	・ノート	・多くの情報を収集することができる。
	いて考える。	・興味、関心をもって、情報を集める。	・ワークシート	・文のキーワードやパラグラフのキーセンテンスをとらえ、情報
	・リサーチ学習とポスタープレゼンテーショ	・絶滅しかけている動物についてグループで調べポスタープ	・授業活動観察	を正しく把握できる。
	ン (post reading activities)	レゼンテーションをする。	・作品 (ポスター)	・英文で要点をまとめることができる。
			・音読テスト	・意味のかたまり(センスグループ)を意識しながら、適切な速
				さで英文を音読することができる。
	・文法事項の定着	・受身、SVOO の学習をする。	・ワークシート	・文法事項を使って、自己表現活動ができる。
6		など)		
Jun	Lesson 3 "Tsugaru-jamisen and the			(読むこと、書くこと)
	Yoshida Brothers"	・レッスン全体を読みとおし、概要を把握する。	· /	・まとまった量の英文を読み、概要を適切に把握することができ
	・吉田兄弟の生き方を通して伝統と個性、将	・キーワードやキーセンテンスに注目し、必要な情報を正し	・ワークシート	వె.
	来の夢について考える。	く読み取る。	・授業活動観察	・文のキーワードやパラグラフのキーセンテンスをとらえ、情報
	・インタビューとレポート (post reading	・インタビューをして得た情報と自分の意見をレポートとし	・レポート	を正しく読み取る。
	activities)	てまとめる。	・音読テスト	・伝えたい内容を整理して必要な分量を書くことができる。
				・イントネーションとアクセントを意識して音読することができ
				る。(音読テスト)
	・文法事項の定着	・不定詞表現を用いてインタビュー活動をする。	・ワークシート	・文法事項を使ってコミュニケーション活動ができる。
			・授業活動観察	
7	Lesson 4 "What's in the Name?"			(読むこと、聞くこと)
Jul	・世界地図の地名を通して、名前とアイデン	・主題や主題文を把握し、要点を把握することができる。	・ノート	・文のキーワードやパラグラフのキーセンテンスをとらえ、段落
	ティティについて考える。	・書き手の意図を正しく理解する。	・ワークシート	の要点を把握することができる。
	・クイズショー (post reading activities)	・グループで世界地図の地名について他の例を調べ、クイズ	・授業活動観察	・背景知識を利用しながら、クイズの内容を聞き取ることができ
		ショー形式で発表する。	・クイズショー	క .
	・文法事項の定着	・現在完了、過去完了を学習する。	・ワークシート	・文法事項を用いて、自己表現活動ができる。
-	読み物(多読プログラム2*)	【読む楽しさを味わう】		(読むこと、書くこと)
8	DIV/TU(SDISTATS)			

	"x x x x x"	・まとまった量の英文を読んで、大意をつかむ。		・要約と感じたことを表現できる。	
		・本の要約と感じたことを英語でまとめる。			
9	Lesson 5 "A Runner against Landmines"			(読むこと、話すこと)	
Sep	・クリス・ムーンの活動を通して、地雷廃絶	・段落の要点を正確に把握する。	・ノート	・パラグラフのキーセンテンスをとらえ、段落の要点を正確に把	
	を考える。	・本文内容についての意見を、ベア活動で述べ合う。	・ワークシート	握する。	
	・リサーチ学習とポスタープレゼンテーショ	・地雷についてグループで調べ、ポスタープレゼンテーショ	• 授業活動観察	・積極的に自分の意見を述べることができる。	
	ン (post reading activities)	ンをする。	・ポスタープレゼン	・話そうとする内容を整理して、ジェスチャーや絵など非言語的	
			テーション	手段を効果的に用いて話すことができる。	
			・音読テスト	・イントネーションとアクセントを意識して音読することができ	
				る。(音読テスト)	
	・文法事項の定着	・wh 節、if 節、 whether 節を学習する。	・ワークシート	文法事項を用いて、自己表現活動ができる。	
		前期末考査(リスニング・内容把握・	自由英作文など)		
1 0	Lesson 6 "Science in Daily Life"			(話すこと、聞くこと)	
Oct	・教室での対話を通して2つの簡単な実験に	・話し手の意図を正しく聞き取る。	・ワークシート	・話そうとする内容を整理して、ジェスチャーや絵など非言語的	
	ついて学ぶ	・伝えたい内容を整理して、非言語意的手段を用いて効果的	・スピーチ発表	手段を効果的に用いて話すことができる。	
	・スピーチ (post reading activities)	に伝える。		・事柄の順字、場面を追いながら要点を聞き取ることができる。	
		・デモンストレーションをしながら、スピーチをする。			
	・文法事項の定着	・関係副制を学習する。英語かるた	・ワークシート	文法事項を使って表現された文が理解できる。	
1 1	Lesson 7 "Seeing Something invisible"			(読むこと、話すこと)	
Nov	・見えないものを見る想像力の大切さを学	・未習語の意味を前後関係から読み取ったり類惟しながら読	· /	・未習語の意味を前後関係から読み取ったり類推したりできる。	
1100	が、大人はいるのを来るな際のの人切とを手	・ 不自品の	・ワークシート	・イントネーションとアクセントを意識して感情をこめて表現で	
	-		・授業活動観察		
	・レシテーション (post reading activities)	・文章の意味や書き手の意向を十分に解釈して、感情を込め		きる。(レシテーションテスト)	
		て音読する。	・レシテーション発		
			表		
	・文法事項の定着	・分詞の後置修飾、what to~、that節 what節 if節 whether	・ワークシート	・文法事項を用いて、自己表現活動ができる。	
		節を学習する			
12 後期中間考査(リスニング・内容把握・自由英作文など)					
Dec	読み物(多読プログラム3*)	【読む楽しさを味わう】		(読むこと、書くこと)	
	"××××"	・楽しく英文を読む。	・ブックレポート	・事柄の主題、場面などを追いながら、物語を最後までよむ。	
	"××××"	・語を文脈の中で推測しながら、読み続ける力をつける。		・未習語の意味を前後関係から読み取ったり類推したりできる。	
		・物語の要約と感想を書く。		・要約と感じたことを表現できる。	
1	Lesson 8 "A Message from Forty Years			(読むこと、書くこと)	
Jan	Ago"	・段落の要点を的確に把握する。	・ノート	・文のキーワードやパラグラフのキーセンテンスをとらえ、段落	
	・レイチェルカーソンが「沈黙の世界」で伝	・読んで得た情報をまとめる。	・ワークシート	の要点を適切に把握する。	
	えているメッセージを学び取り、地球の未来	・地球の未来を脅かすものについてインターネットで調べ	• 授業活動観察	・インターネットを使い、多くの情報を収集することができる。	
	について考える。	ポスタープレゼンテーションをする。	・作品 (ポスター)	・読んで得た情報やそれについての意見をまとめ、表現を工夫し	
	・レサーチ学習とポスタープリゼンテーショ			て書くことができる。	
	ン (post reading activities)				
	・文法事項の定着	・使役動詞、知覚動詞の学習をする。	・ワークシート	・文法事項を用いて、自己表現活動ができる。	
2	Reading 2 "A Pair of Shoes"			(読むこと、話すこと)	
Feb	・イラン映画「運動靴と赤い金魚」を読む。	・読み取りのための背景知識を広げる。	・ワークシート	・事柄の主題、場面などを追いながら、物語を読み進めることが	
	・アフレコ (post reading activities)	・文章の意味や書き手の意向を十分に解釈して、音読したり	・授業活動観察	できる。	
	,	暗誦したりする。	・アフレコ発表	・適切な発音とイントネーションを用いて、感情をこめてせりふ	
		・映像に合わせ、感情をこめてせりふを言う。		を言うことができる。	
3		自由英作文など)			
Mar	tigg, the continuous some a sur-	· 		/##\- L	
	読み物 (多読プログラム 4 *)	・楽しく英文を読む。		(読むこと、書くこと)	
	"x x x x x"	・未知語を文脈の中で推測しながら読み続ける力をつける。	・ブックレポート	・事柄の主題、場面などを追いながら、物語を最後までよむ。	
	"××××*"	・物語の要約と感想を書く。		・要約と感じたことを表現できる。	

^{* 4}回の多読プログラムを発展させ、家庭学習でも個人で多読プログラムを実施し、参加状況をブックレポートで提出する。年に2回、ブックレポートによる評価をする。